

2023年 プログラム近況報告書

エチオピア デラ地域開発プログラム

温かいご支援をありがとうございます



デラ地域の子どもたちの未来を信じ、またご支援をいただきありがとうございます。チャイルド・スポンサーの皆さまの温かいご支援のおかげで、地域の子どもたちの健やかな成長のために、支援活動を継続することができています。

タファッチ・アンダルギー
デラ 地域開発プログラムマネージャー

ご支援によって、チャイルドや地域の人々に

100%

ワールド・ビジョンが実施した栄養改善プログラムに参加する子どもたちのうち、100%の子どもの体重が実際に増え、健康的な栄養状態となりました。

100

地域の保護者100人が、体罰や心理的虐待によらない、子どもの権利を尊重した子育て方法を学び、子どもたちを虐待から守れるようになりました。

エチオピア : 日本 出典：国連開発計画（UNDP）2020年、2022年

5歳未満児死亡率
(出生1,000人あたり)



平均就学年数



安全な水にアクセス
できる割合





「ワールド・ビジョンが水設備を作ってくれるまでは、遠くにある川の汚れた水をくみに行っていました。でも今は、村の近くに清潔で安全な水があるので、みんな健康でいられるようになりました」
エイェラスちゃん、16歳（左）

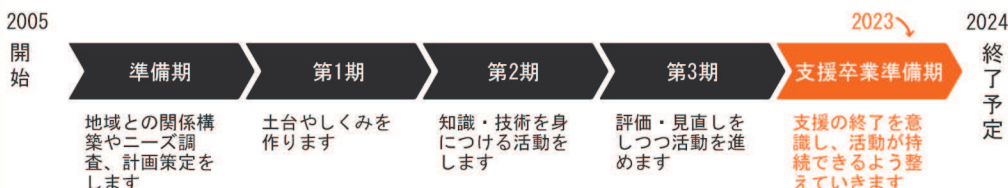
大きな変化がもたらされています

165

1~3年生の子どもたち165人が識字プログラムに参加し、読み書きの能力が向上しました。

2,937

新型コロナウイルス感染症の影響下でも、子どもたちが家庭で学習を続けられるよう、2,937人の子どもや保護者に、学習キットや家庭学習をサポートするための研修が提供されました。



支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

「もう働かなくていいし 学校にも通えます」



「あの頃のことは、思い出だけでもつらく、苦しいです」。そう言いながらも話をしてくれたのは、17歳のイエシェちゃんです。父親が亡くなった後、母親の収入だけでは食べていくことができず、イエシェちゃんと彼女のきょうだいは栄養不良に陥り、また学校も辞めなければなりませんでした。イエシェちゃんは家計を助けるために、裕福な家庭で働きはじめましたが、その仕事はととても過酷でつらいものでした。

そんなイエシェちゃんの生活は、チャイルド・スポンサーの皆さまの温かいご支援によって大きく変わりました。一家は2頭の羊を支給され、収入を得られるようになったのです。そのおかげでイエシェちゃんも仕事を辞めて、学校に戻ることができました。

「今、私は自由です」とイエシェちゃんは話します。「ワールド・ビジョンから、学用品も支援してもらいました。もう働かなくていいし、学校にも通えます。勉強ができてすごくうれしいです」



QRコードから、「マイ ワールド・ビジョン」にご登録いただくと、チャイルドと支援地域の情報をご覧いただけます

パソコンからは、トップページの「支援者の皆さまへ」に進み、「アカウントの作成」ボタンからもお手続きいただけます

ご支援により、子どもたちを取り巻く環境が改善されています

エチオピア デラ地域開発プログラム (ETH-181725)

2022年度 (2021年10月1日～2022年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	59,418,205
前期からの繰越額	296,455
プログラム支援額合計	59,714,660

プログラム支出額	
教育プロジェクト	17,680,408
水衛生プロジェクト	12,850,904
生計向上・栄養改善プロジェクト	11,349,183
子どもの保護プロジェクト	6,487,475
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	11,624,294
プログラム支出額合計	59,992,264
次期繰越額	-277,604

活動内容

教育プロジェクト

- 授業の質向上のため教師への教授法研修
- 識字教育充実のため学習環境の整備
- 地域住民への就学前教育の重要性の啓発

水衛生プロジェクト

- 井戸および衛生施設の整備
- 衛生教育の実施
- コミュニティでの水・衛生施設管理委員会の育成

生計向上・栄養改善プロジェクト

- 農業や畜産における技術研修
- 灌がい施設の整備、収入向上の研修や小規模貯蓄グループの推進
- 防災や環境保全に関するトレーニング
- 5歳未満児と母親・保護者への栄養改善に関する啓発活動

子どもの保護プロジェクト

- 地域住民への児童虐待や児童婚撤廃のための啓発
- 障害を持つ子どもたちのための学習支援
- 子どもたちへのライフ・スキルのトレーニング
- 子どもたちを主体とする啓発活動の支援

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

*ライフ・スキルとは、問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術のこと。



お問い合わせ
 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
 TEL : 03-5334-5351



Eメール : dservice@worldvision.or.jp
 ホームページ : www.worldvision.jp